

# GakuNin RDMサービス利用申請について

2022.6.1

末田 真樹子（国立情報学研究所 研究データ基盤整備チーム）



- コミュニティサポート by JPCOAR and NII
- 利用申請等を受け付けるシステム
- 参加組織単位（例：図書館、情報センター、学部等）で登録
  - 1機関で複数の参加組織を登録することが可能
  - 「利用範囲」（GakuNin RDMのサービスを利用する範囲、p.7参照）とは異なる

検索 ログイン

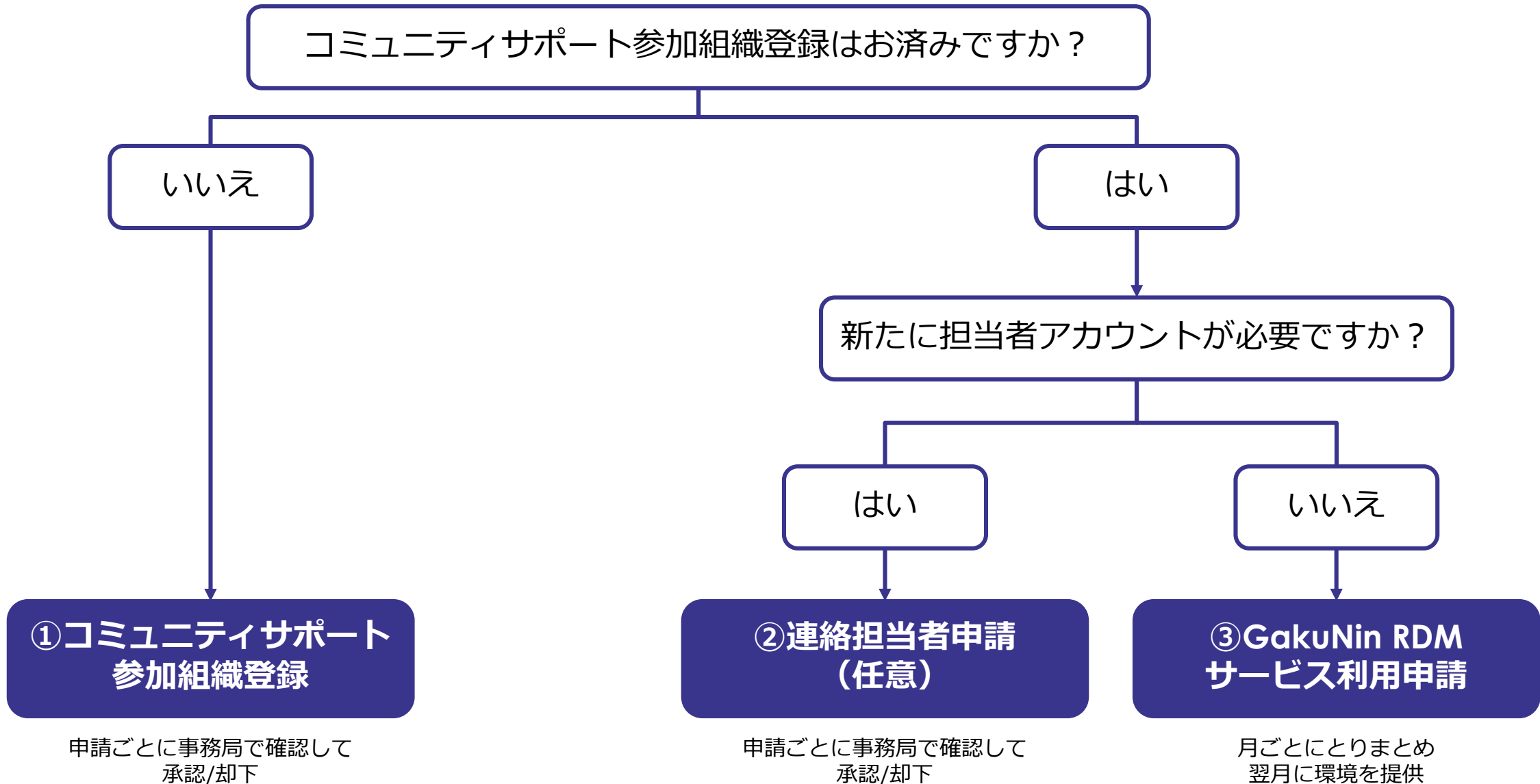
利用案内 お知らせ ミーティング

## コミュニティサポート by JPCOAR and NII

コミュニティサポート参加組織登録

お知らせ	利用案内
<a href="#">【2022/6/12(日)2:00 - 2:05】システムメンテナンスのお知らせ</a> 14ビュー • 2022/04/13 • 知識	<a href="#">機関・参加組織情報変更申請</a> 911ビュー • 2022/03/29 • 知識
<a href="#">お問い合わせはこちら</a> 1416ビュー • 2022/01/25 • 知識	<a href="#">コミュニティサポート参加組織削除申請</a> 63ビュー • 2022/03/29 • 知識
	<a href="#">初めてご利用になる方はこちらをご覧ください</a> 417ビュー • 2022/01/25 • 知識

<https://community.nii.ac.jp>



## 参加組織情報

機関情報をコピーする

* 参加組織名	A大学情報推進センター
* 参加組織名 (欧文)	A University IT Center
* 参加組織名 (ヨミ)	Aダイガクジョウホウスイシンセンター
* 郵便番号	101-XXXX
* 住所	東京都千代田区〇〇〇
* 参加組織代表者氏名	情報太郎
* 参加組織代表者職名	情報推進センター長

参加組織名は、申請を管理する単位（部局・部署）で申請をお願いいたします。

例：A大学情報推進センター

「情報推進センター」だけでは申請できませんので、機関名を含めて入力してください。



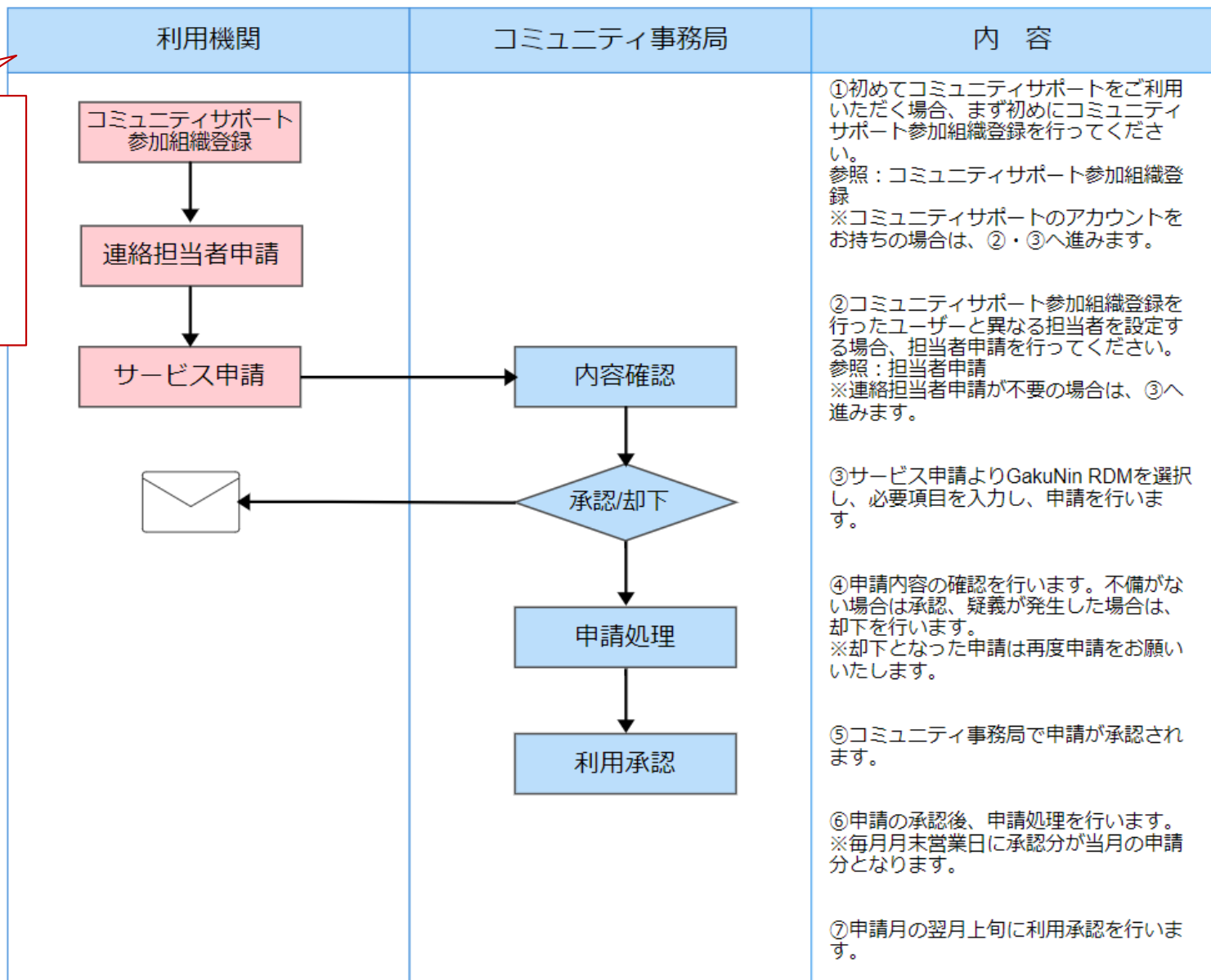
## ②連絡担当者申請（任意）

①コミュニティサポート参加組織登録で「責任者」のアカウントが発行されますが、新たに「担当者」の申請を行うことが可能

- 責任者： 1参加組織に1つだけ発行される管理者アカウント
    - 「担当者」の申請が可能
    - 「責任者」が「担当者」を兼ねることが可能
  - 担当者： 1参加組織に複数発行することができるアカウント
    - 割り当てられたサービス（※）に対する申請・変更の権限を持つ
- ※コミュニティサポートでは1つの参加組織でGakuNin RDM以外のサービス（JAIRO Cloud、学認LMSなど）も申請できる

## ③ GakuNin RDMサービス利用申請の概要

「責任者」もしくは  
GakuNin RDMに割り  
当てられた「担当者」  
が申請を行います。



*利用範囲	全学
*代表者氏名	情報太郎
*代表者職名	学長
*利用資格	1. 大学、短期大学、高等専門学校、大学共同利用機関等 ▼
*利用者数	100
追加ストレージ容量(TB)	
*ストレージ情報	NIIストレージ ▼

「利用範囲」は、申請によって、GakuNin RDMが利用可能になる対象者の範囲を指します（機関の構成員全体、特定の部局の所属者のみ、など）。

例：「全学」「附属図書館」「〇〇研究科」など

「代表者氏名」と「代表者職名」は利用範囲の長の情報を記入してください。

「代表者職名」の例：「学長」「附属図書館長」「〇〇研究科長」など

- 利用申請方法についてGakuNin RDM ユーザーサポートサイトをご覧ください。
  - <https://meatwiki.nii.ac.jp/confluence/pages/viewpage.action?pageId=74195598>
- 申請いただいた情報に変更が生じた場合、コミュニティサポートから変更申請をお願いします。

**ご不明な点はいつでもお気軽にご相談ください**

**GakuNin RDM担当（国立情報学研究所 学術基盤推進部 学術コンテンツ課）**  
**rdm\_support@nii.ac.jp**